

当資料は当店 web サイトに掲載しています

<https://www3.boj.or.jp/shimonoseki/>



BANK OF JAPAN
SHIMONOSEKI BRANCH



日本銀行

2020年9月1日

日本銀行下関支店

〒750-8601

下関市岬之町7-1

TEL : 083-233-3113

FAX : 083-228-1021

山口県金融経済情勢

(2020年9月)

(概況)

県内景気は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い状況が続いている。

需要項目別にみると、公共投資は、横ばい圏内となっている。輸出は、前年を下回っている。個人消費は、引き続き感染症の影響を受けつつも、持ち直しの動きがみられている。住宅投資は、弱含んでいる。設備投資は、増勢が一服している。

こうした中、生産は、持ち直しの動きがみられている。雇用・所得情勢には、弱めの動きがみられている。物価は、前年比横ばいとなった。

企業倒産は、落ち着いている。金融面をみると、預金・貸出は、ともに前年を上回っている。貸出金利は、低下傾向にある。

先行きについては、個人消費や生産面を中心に、持ち直しの動きが続くと期待されるが、そのペースは緩やかなものにとどまるとみられる。内外における感染症を巡る状況は不確実性が高いため、企業や家計のマインドに与える影響を含めて、今後の動向を注視する必要がある。

【実体経済】

各統計の時期、計数については、後掲の山口県主要金融経済指標を参照。

公共投資	<p><u>公共投資</u>は、横ばい圏内となっている。</p> <p><u>公共工事請負金額</u>は、前年を下回った。</p>
輸出入	<p><u>輸出</u>は、前年を下回っている。</p> <p><u>輸出</u>、<u>輸入</u>ともに、前年を下回った。</p>
個人消費	<p><u>個人消費</u>は、引き続き感染症の影響を受けつつも、持ち直しの動きがみられている。</p> <p>個人消費関連の販売統計をみると、<u>百貨店・スーパー販売額</u>、<u>ホームセンター販売額</u>、<u>ドラッグストア販売額</u>は、前年を上回った一方、<u>コンビニエンスストア販売額</u>は、前年を下回った。また、耐久消費財では、<u>家電大型専門店販売額</u>は、前年を上回った一方、<u>乗用車新車登録台数</u>は、前年を下回った。</p>
住宅投資	<p><u>住宅投資</u>は、弱含んでいる。</p> <p><u>新設住宅着工戸数</u>は、前年を下回った。</p>
設備投資	<p><u>設備投資</u>は、増勢が一服している。</p> <p><u>山口県短観</u>（2020年6月調査）における企業の設備投資は、2019年度実績は、製造業、非製造業ともに増加した。2020年度は、増加計画となっている。また、<u>建築物着工床面積</u>（非居住用）は、前年を下回った。</p>
生産	<p><u>生産</u>は、持ち直しの動きがみられている。</p> <p><u>鉱工業生産指数</u>（6月）は、前月比上昇した。業種別にみると、窯業・土石製品は低下した一方、輸送機械、化学は上昇した。</p>
雇用・所得	<p><u>雇用・所得情勢</u>には、弱めの動きがみられている。</p> <p><u>有効求人倍率</u>は、前月を上回った。<u>常用労働者数</u>は、前年を下回った一方、<u>現金給与総額</u>は、前年を上回ったことから、<u>雇用者所得</u>は、前年を上回った。</p>
物価	<p><u>物価</u>は、前年比横ばいとなった。</p> <p><u>消費者物価指数</u>（除く生鮮食品）は、前年比0.0%となった。</p>

【企業倒産】

企業倒産	<p><u>企業倒産</u>は、落ち着いている。</p> <p>件数（3件）は前年（5件）を下回ったほか、負債総額（60百万円）も前年（160百万円）を下回った。</p>
------	---------------------------------------------------------------------------------------

【金融】

預金 貸出	<u>預金・貸出</u> は、ともに前年を上回っている。 県内金融機関（銀行、信金）の預金、貸出の動向をみると、預金、貸出ともに前年を上回った。
貸出約定 平均金利	<u>貸出金利</u> は、低下傾向にある。 貸出約定平均金利は、前月に比べ、短期、長期ともに低下し、総合でも低下した。

以 上

山口県主要金融経済指標 (1)

— p : 速報値、r : 訂正または改定値
 — 特に記載のない限り、全て山口県に関する計数

1. 需要コンポーネント

(前年比%)

	公共投資 公共工事 請負金額	輸出入		個人消費					
		輸出	輸入	百貨店・スーパー販売額		コンビニエンス ストア 販売額	ホームセンター 販売額	ドラッグストア 販売額	家電 大型専門店 販売額
				(全店)	(既存店)				
19/ 7-9月	23.4	-5.6	-15.0	-1.3	-1.1	-0.8	3.4	10.1	20.5
10-12	-16.6	-24.7	-15.6	-7.5	-3.2	1.4	-7.2	-0.3	-8.4
20/ 1-3	3.5	-21.5	-13.4	-3.4	-1.7	-0.8	1.1	10.7	4.2
4-6	1.6	-33.5	-32.1	-7.0	-5.2	-8.2	16.0	15.7	14.9
20/ 4	17.7	-39.1	-16.3	-13.5	-10.9	-10.0	12.2	20.9	1.1
5	-7.1	-33.0	-39.5	-7.7	-5.3	-10.5	17.5	13.4	14.3
6	-13.1	-27.6	-41.7	-0.1	0.2	-4.0	18.5	r 13.0	26.3
7	-32.6	-17.2	p -35.5	p 1.7	p 2.0	p -5.8	p 11.3	p 8.0	p 7.1
資料出所	西日本 建設業保証	財務省		経済産業省					

(前年比%)

	乗用車新車 登録台数	個人消費		住宅投資	設備投資
		うち 登録車	うち 軽自動車	新設住宅 着工戸数	建築物着工 床面積 (非居住用)
		19/ 7-9月	5.5	4.7	6.6
10-12	-14.7	-18.0	-9.8	-25.7	-12.7
20/ 1-3	-9.2	-9.8	-8.5	-22.4	-30.6
4-6	-32.0	-26.5	-39.4	-5.0	-12.4
20/ 4	-30.0	-21.5	-41.0	-3.1	-19.5
5	-48.1	-41.1	-57.4	4.9	33.0
6	-18.4	-17.3	-19.9	-13.3	-28.3
7	-9.5	-17.7	3.1	-3.2	-19.7
資料出所	中国運輸局			国土交通省	

(前年比%、20年6月調査)

設備投資		
山口県企業短期経済観測調査		
設備投資額		
(含む土地投資額)	2019年度実績	2020年度計画
全産業	8.5	10.6
製造業	3.5	22.2
非製造業	23.8	-19.4
資料出所	日本銀行下関支店	

(注) 公共工事請負金額、輸出入、新設住宅着工戸数、建築物着工床面積の四半期計数、乗用車新車登録台数の月次、四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。

2. 生産関連

(季節調整済・前期比%)

	鉱工業指数		
	生産	出荷	在庫
19/ 7-9月	0.8	0.4	-0.3
10-12	-7.4	-5.5	-1.3
20/ 1-3	-3.5	-8.0	5.0
4-6	n.a.	n.a.	n.a.
20/ 4	-10.7	-8.8	-3.7
5	r -7.4	r -9.3	r -1.1
6	p 8.3	p 12.8	p -2.0
7	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	山口県		

(注) 15年基準。

3. 雇用・所得

(前年比%)

	雇用・所得			
	有効求人倍率 (季調済) (倍)	常用労働者数	現金給与総額 (名目)	雇用者所得
19/ 7-9月	1.61	-0.1	-1.6	-1.6
10-12	1.60	-1.0	-0.6	-1.6
20/ 1-3	1.41	0.1	4.5	4.6
4-6	1.24	-1.5	2.1	0.5
20/ 4	1.29	-1.1	1.1	0.1
5	1.23	-1.5	1.9	0.3
6	1.21	-1.8	2.9	1.0
7	1.22	n.a.	n.a.	n.a.
資料出所	厚生労働省	山口県		

(注) 1. 常用労働者数、現金給与総額は、事業所規模5人以上。指数ベース、15年基準。
 2. 有効求人倍率、常用労働者数、現金給与総額の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。
 3. 雇用者所得は、次式に基づき、日本銀行下関支店で算出。雇用者所得=常用労働者数×現金給与総額。

山口県主要金融経済指標 (2)

4. 物価

(前年比%)

		消費者物価指数 (除く生鮮食品)
		山口市
19/	7-9 月	0.7
	10-12	0.8
20/	1-3	0.9
	4-6	-0.2
20/	4	-0.3
	5	-0.3
	6	0.0
	7	0.0
資料出所		総務省

(注) 消費者物価指数(除く生鮮食品)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。15年基準。

5. 企業倒産、金融

(前年比%)

	企業倒産		金融					
	件数 (件)	負債総額 (百万円)	預金 (末残)	貸出 (末残)	貸出約定平均金利(ストックベース)			
					総合 (%)	短期 (%)	長期 (%)	
19/	7-9 月	12	1,173	1.2	-0.1	1.162	1.465	1.149
	10-12	17	2,658	1.8	0.0	1.162	1.560	1.144
20/	1-3	17	768	2.0	1.4	1.148	1.547	1.131
	4-6	20	3,448	5.9	3.8	1.107	1.526	1.092
20/	4	7	1,996	2.5	1.9	1.145	1.538	1.130
	5	7	392	5.1	3.8	1.117	1.537	1.102
	6	6	1,060	5.9	3.8	1.107	1.526	1.092
	7	3	60	6.0	4.3	1.099	1.503	1.085
資料出所		東京商工リサーチ		日本銀行下関支店				

- (注) 1. 企業倒産(件数、負債総額)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。
 2. 預金(末残)および貸出(同)は、以下の定義による。
 ・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の山口県内店舗分および同県内に本店を置く信用金庫。
 ・銀行勘定を集計。ただし、国内銀行については、オフショア勘定を除く。
 3. 貸出約定平均金利は、以下の定義による。
 ・山口県内に店舗を置く国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。
 ・貸出金利は、銀行勘定の円貸出(当座貸越を除く)。
 4. 預金、貸出、貸出約定平均金利の四半期計数は、各四半期末月の月次計数。